

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 テイン
 コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 市野 諒
 (氏名) 那須 賢司

TEL 045-810-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,564	△3.7	48	12.1	34	△0.2	32	—
22年3月期第2四半期	1,625	△36.5	43	△79.3	34	△85.4	△100	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	6.01	—
22年3月期第2四半期	△18.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	3,265	2,531	77.5	469.71
22年3月期	3,322	2,534	76.3	470.34

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 2,531百万円 22年3月期 2,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.59	0.59
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,998	△2.8	△6	—	△19	—	△18	—	△3.48

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2およびP.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 6,652,250株 22年3月期 6,652,250株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 1,263,450株 22年3月期 1,263,450株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 5,388,800株 22年3月期2Q 5,466,800株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	5
(第2四半期連結累計期間)	5
(第2四半期連結会計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、これまで比較的好調であった中国を初めとするアジア地域への輸出に鈍化傾向が見られ、欧米地域における金融不安に伴う景気減速、さらには急激な円高の進行など、極めて厳しい経営環境が続きました。また、デフレ傾向の強まりや政策効果の息切れ観測など自律回復にはほど遠く、先行きの不透明感が払拭できない状況の中で推移しました。

内外のカーアフターマーケットにおきましても、前述の経済環境を背景とした不景気から需要は低迷しました。特に国内においては個人所得の減少、依然として高い水準で推移する失業率など、購買意欲が高まりにくい状況が続きました。また、補助金制度などにより好調に推移した新車販売動向に牽引される自動車メーカー向け部品と異なり、用品市場においては需要の回復に遅れが見られ、さらにはデフレ傾向による価格競争の激化など依然として厳しい経営環境で推移しました。

このような情勢のもと当社グループでは、第1四半期より発売を開始した全長調整式ショックアブソーバのエントリーモデル、「BASIC FLEX DAMPER」の拡販に力を注ぐとともに、引き続き国内・海外の各地域における市場特性などを考慮した各種のキャンペーンをおこない売上の向上に努めてまいりました。一方で、営業所の統合による合理化や、資材を中心とした原価低減などの取り組みを鋭意おこなってまいりました。

しかしながら、カーアフターマーケットでは国内を中心に市況の停滞感が強く、前述のように需要回復に遅れが見られる中、特に第2四半期においては為替の円高傾向がさらに強まったこともあって、当第2四半期の連結売上高は1,564百万円（前年同期比60百万円、3.7%減）となりました。

利益の面においても前述の売上高の低下と為替差損の発生などもあり、経常利益34百万円（前年同期比0百万円、0.2%減）、四半期純利益32百万円（前年同期は100百万円の四半期純損失）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ56百万円減少し3,265百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度に比べ224百万円増加し、1,630百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、53百万円減少し734百万円となりました。これは主として、未払費用の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度に比べ3百万円減少し2,531百万円となりました。これは主として為替換算調整勘定の減少によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、1,530百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は268百万円（前第2四半期連結累計期間649百万円の取得）となりました。これは主として売上債権の減少額86百万円、たな卸資産の減少額114百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は27百万円（前第2四半期連結累計期間11百万円の支出）となりました。これは主として貸付けによる支出16百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果支出した資金は3百万円（前第2四半期連結累計期間42百万円の支出）となりました。これは配当金の支払によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の連結業績予想につきましては、本日（平成22年11月12日）発表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」において連結業績予想、個別業績予想、および配当予想を修正しておりますのでご参照ください。

2. その他の情報

（1）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

（固定資産の減価償却費の算定方法）

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

（3）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益および経常利益は112千円、税金等調整前四半期純利益は1,680千円減少しております。

（4）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,630,228	1,405,634
売掛金	181,313	269,166
商品及び製品	642,661	732,038
仕掛品	67,247	88,064
原材料及び貯蔵品	163,051	195,649
その他	66,343	87,507
貸倒引当金	△205	△413
流動資産合計	2,750,640	2,777,647
固定資産		
有形固定資産	281,008	327,639
無形固定資産		
その他	35,633	35,565
無形固定資産合計	35,633	35,565
投資その他の資産	198,090	181,409
固定資産合計	514,732	544,615
資産合計	3,265,372	3,322,263
負債の部		
流動負債		
買掛金	184,417	199,931
その他	218,775	260,179
流動負債合計	403,192	460,110
固定負債		
退職給付引当金	124,195	123,487
役員退職慰労引当金	147,320	142,413
その他	59,472	61,648
固定負債合計	330,988	327,549
負債合計	734,180	787,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,637,079	2,607,845
自己株式	△421,169	△421,169
株主資本合計	2,649,212	2,619,978
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△118,020	△85,375
評価・換算差額等合計	△118,020	△85,375
純資産合計	2,531,192	2,534,603
負債純資産合計	3,265,372	3,322,263

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,625,171	1,564,298
売上原価	979,332	957,360
売上総利益	645,839	606,937
販売費及び一般管理費	602,330	558,148
営業利益	43,509	48,789
営業外収益		
助成金収入	45,414	—
その他	12,939	10,760
営業外収益合計	58,354	10,760
営業外費用		
為替差損	30,316	24,564
休業手当	23,395	—
その他	13,535	452
営業外費用合計	67,247	25,016
経常利益	34,615	34,533
特別利益		
受取和解金	—	4,200
その他	—	153
特別利益合計	—	4,353
特別損失		
固定資産売却損	362	—
固定資産除却損	250	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,568
その他	—	592
特別損失合計	612	2,160
税金等調整前四半期純利益	34,002	36,726
法人税、住民税及び事業税	14,194	4,312
法人税等調整額	119,936	—
法人税等合計	134,130	4,312
少数株主損益調整前四半期純利益	—	32,413
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△100,127	32,413

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	745,959	705,545
売上原価	462,003	433,055
売上総利益	283,956	272,490
販売費及び一般管理費	300,383	270,543
営業利益又は営業損失(△)	△16,426	1,946
営業外収益		
助成金収入	23,059	—
その他	5,563	6,646
営業外収益合計	28,623	6,646
営業外費用		
為替差損	25,430	9,516
金型補償損失	9,158	—
その他	6,303	278
営業外費用合計	40,892	9,795
経常損失(△)	△28,696	△1,202
特別利益		
受取和解金	—	4,200
その他	—	153
特別利益合計	—	4,353
特別損失		
固定資産売却損	203	178
固定資産除却損	—	333
特別損失合計	203	512
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△28,899	2,638
法人税、住民税及び事業税	8,063	△1,361
法人税等調整額	101,061	—
法人税等合計	109,124	△1,361
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,999
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△138,024	3,999

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	34,002	36,726
減価償却費	60,905	50,610
為替差損益(△は益)	10,482	—
売上債権の増減額(△は増加)	88,415	86,023
たな卸資産の増減額(△は増加)	348,791	114,856
仕入債務の増減額(△は減少)	83,040	—
未払金の増減額(△は減少)	—	△26,579
その他	9,835	△5,403
小計	635,473	256,233
法人税等の支払額	—	△6,078
法人税等の還付額	13,399	17,040
その他の収入	629	857
営業活動によるキャッシュ・フロー	649,502	268,053
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△17,203	—
貸付けによる支出	—	△16,217
その他	5,390	△10,873
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,812	△27,091
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△42,437	△3,429
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,437	△3,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,836	△12,939
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	586,415	224,593
現金及び現金同等物の期首残高	680,637	1,305,634
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,267,053	1,530,228

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売という単一セグメントに属する事業をおこなっているため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

(所在地別セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,127,420	323,474	174,277	1,625,171	—	1,625,171
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	217,469	315	306	218,092	△218,092	—
計	1,344,889	323,790	174,584	1,843,264	△218,092	1,625,171
営業利益又は営業損失(△)	△42,187	24,348	10,430	△7,408	50,917	43,509

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

北米 : アメリカ

その他 : イギリス、香港、中華人民共和国

(海外売上高)

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	北米	アジア・ オセアニア	欧州	計
I 海外売上高(千円)	323,474	219,588	109,107	652,170
II 連結売上高(千円)	—	—	—	1,625,171
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.9	13.5	6.7	40.1

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

北米 : アメリカ、カナダ

アジア・オセアニア : 香港、タイ

欧州 : イギリス

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(セグメント情報)

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)および当第2四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。